

2019年度団体サポーター（支援者・寄付者）

【サポーター企業】※掲載順：数字・英語・五十音順

3Hクリニックトライアル株式会社、Frasers Hospitality Japan株式会社、MSD株式会社、PT PLUS、アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社、アッヴィ合同会社、アルフレッサファーマ株式会社、エーザイ株式会社、エーツーケア株式会社、大阪ガス株式会社 ともしびクラブ、大阪ガス株式会社 ビジネスクリエイト、大塚製薬株式会社、小野薬品工業株式会社、オリンバス株式会社、株式会社インテージヘルスケア、株式会社グローバルウェイ、株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン、株式会社ツムラ、株式会社日東、グンゼ株式会社、コロプラスト株式会社、サイアス株式会社、サイオネス・ヘルス合同会社、サノフィ株式会社、サンセイ医機株式会社、セコム損害保険株式会社、セルジーン株式会社、大鵬薬品工業株式会社、テルモ株式会社、日本セルヴィエ株式会社、バイエル薬品株式会社、ファイザー株式会社、プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社、保険代理店M I N E、ミズホ株式会社、メットライフ生命保険株式会社、メディコン株式会社、メディデータ・ソリューションズ株式会社、メルクバイオファーマ株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、有限会社 新春菊、有限会社さとう音楽事務所、ユーロメディテック株式会社、ラボコープ・ジャパン合同会社、リーズンホワイ株式会社、株式会社HP、株式会社コスモトレードアンドサービス、株式会社コロポ、株式会社バル・オナスト、株式会社ひびたす、株式会社ポーラ、株式会社メディコン、株式会社メディリード、株式会社東京義髪整形、協和キリン株式会社、金原出版株式会社、江崎グリコ株式会社、小野薬品工業株式会社、中外製薬株式会社、日本イーライリリー株式会社、日本生命保険相互会社、武田薬品工業株式会社、味の素株式会社

【非営利組織サポーター】※掲載順不同

認定NPO法人希望の会、NPO法人婦人科悪性腫瘍研究機構、NPO法人腺友倶楽部、NPO法人E-BeC、NPO法人肺がん患者の会ワンステップ、NPO法人 がんと暮らしを考える会、NPO法人日本小児がん研究グループ、中皮腫サポートキャラバン隊、公益財団法人前立腺研究財団、一般社団法人日本リンパ浮腫学会、一般社団法人日本小児・血液がん学会、一般社団法人日本皮膚悪性腫瘍学会、日本がん免疫学会、LAVENDER RING、国立がん研究センター、久留米大学病院、福島労災病院、大和市立病院、横須賀共済病院、藤沢市民病院、済生会横浜市南部病院、東京医科歯科大学腫瘍センター、相模原市、SHARE日本語プログラム、すみれ会

【メディアサポーター】※掲載順不同

MBS毎日放送、メディアサイト株式会社

【助成金】※掲載順不同

かながわボランティア活動推進基金21、ファイザー株式会社

【レモネードスタンド実施サポーター】※掲載順・敬称略

Aira of lemonade café、美作大学 学友会執行部、岡山県喫茶飲食生活衛生同業組合岡山支部、小規模多機能センター・テイスサービスセンター「りん」、麗澤中学・高等学校、TR Steps、檸檬屋、とみおかスマイル保育園 保護者会、奥畑京土郎、奥畑隆ノ介、金子チカ、大鵬薬品 有志、LEMONA DESIGN株式会社、ボーイスカウト千葉第18団 ベンチャー隊、梅香レモネードスタンドチーム、霧が丘六丁目まちづくり推進会、島田市障がい者福祉連絡会(バリアフリーでけてけ隊)、一般社団法人 東京女子大学同窓会、熊本大学がんセンター、静岡県立沼津東高等学校香陵祭実行委員会、学生団体マイハウス、近畿大学赤十字奉仕団、新潟国際情報高等学校海外大学進学コース、おうえんフェス実行委員会、北海道旭川東高等学校 英語部、メディデータ・ソリューションズ株式会社、ひのでレモネードスタンド、上尾愛宕レモネードスタンド、みいみのレモネードスタンド、レモネードスタンドFinひめじ、市立札幌開成中等教育学校 ボランティア局、東川高校ボランティア部、小児がんの子どもを救う果汁戦隊レモンジャー、東奥義塾高校JRC部、アルスコンピュータ専門学校、青森県立黒石高等学校 JRC部、長野県上田千曲高等学校 生徒会、クオリム株式会社、Little gems International School 東京ベイ校、宮崎日本大学高等学校 宮崎レオクラブ、玉野市田井地区愛育委員、ユミコ・クラシックバレエスタジオ、日本医科大学千葉北総病院 がん相談支援センター、晃華学園中学校高等学校、コマニー株式会社、味村 勇太、chabbit co.,ltd、岐阜県立恵那高等学校 保健委員会・財政委員会・図書委員会、積水ハウス株式会社、横浜北ジャーマン支店、大阪府立八尾高等学校2年8組、北海道看護専門学校学友会、島根大学医学部付属病院がん患者家族サポートセンター、特定非営利活動法人 医療福祉連携士の会、神奈川県立横浜国際高等学校インターアクトクラブ、2019年神田女学園高等学校2年C組、島根県立三刀屋高等学校生徒会執行部、立教女学院高等学校高2有志、白梅学園清修中高一貫部、GENKIプロジェクト/鶴が台名店街に地域の居場所をつくる会、常磐小学校父母教師会、西武学園文理高等学校36期生、39期生 有志、清風園レオクラブ・佐世保グリーンライオンズクラブ、N&Aレモネードスタンド、石田 奈緒、横浜隼人高等学校、尚絅学園高等学校インターアクトクラブ、牛久青年会議所シニアクラブ、ぼーらーし、something one、ガールスカウト千葉県第91回、みしま難聴児を持つ親子の会、早稲田速記医療福祉専門、和歌山県立熊野高等学校 異文化研究選択生、晃華学園小学校 2年生有志、安田学園インターアクトクラブ、内田美奈、忍那俊明、ボーイスカウト木更津第二団、ボーイスカウト日本連盟千葉第9団、岡山県立高梁城南高等学校保健委員会、大阪教育大学附属池田中学校生徒会、サニーサイドインターナショナルスクール、特定非営利活動法人ナチュラル・トリートメントなたなえる学習室、羽衣国際大学池田ゼミナール、独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災看護専門学校、オフィスSKカンパニー、コマニー株式会社『コマフェストTOKYO』

協力：株式会社PSビレッジ

【個人サポーター】※掲載順（掲載可の方のみ）：50音順

明石みき、秋山弘樹、有門経敏、池本聡子、石井理裕、石原浩司、伊藤圭二、伊沼敦子、井上清子、井上弘毅、蘭牟田忠男、岩城久美、岩崎祐子、岩月すみ江、上鶴瀬麻有、宇野篤、浦谷貴子、江越洋二、蝦名章、太田若菜、大森真二、小笠原健司、岡野郁子、小澤公弘、小田毅、小野一己、勝田文一、加藤照雄、加納正俊、亀沢みのり、川越敬章、川原真理子、岸本大輔、木全裕子、木村一貴、久保順子、倉田昴子、吳妙子、黒田尚子、桑原澄恵、小池梨江、大阪真二、小鹿学、小堤弘行、小松弥生、小山紀枝、小山雅子、近藤恒徳、西郷元彰、酒田亜希、櫻洋一郎、佐藤薫、佐藤透子、佐藤勝、佐野秀樹、沢田晃暢、塩谷英策、島田浩和、清水秀文、蔭美華、白川光政、菅野広明、菅原亜希、鈴木民子、鈴木信子、鈴木好美、園田顕三、竹内啓一、武田高徳、田島玄太郎、橋知世、田中健彦、田中友恵、田中由美、丹治俊邦、坪内扶美、土居礼子、堂前直美、徳永美津子、中釜斉、西正、西山毅、野寄容平、野田さおり、橋本里美、八田徹夫、花岡朋和、浜本康夫、早川孝之、林明美、原田雅義、水室和子、福田文子、福西宏次、藤井真理、藤原静子、保科ゆい子、本郷真由美、前田利文、牧野あずみ、松浦克、松田芳典、松本武嗣、三浦聖子、三浦仁美、三浦路頼乃、湊佳代、宮崎満美子、桃井恵理奈、盛川水砂、盛林美枝子、柳沢孝幸、矢野広恵、山口勝己、山口悠太、山崎明子、山崎宏之、山下奈々美、山地典子、山田都、横田幸子、吉田征司、吉原早苗、脇坂誠也、渡辺厚二

ありがとう
ございます。

NPO法人キャンサーネットジャパン 2019年度（2019年4月～2020年3月） 事業報告書

謹 啓

皆さまにおかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、私どもの活動へのご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。皆さまからのご支援により、おかげさまで昨年度も、多くの実りある事業を展開することができました。

2019年度、NPO法人キャンサーネットジャパン（以下CNJ）は、例年同様、がん患者・ご家族・一般の方、医療従事者の方などにご参加頂けるセミナー・イベントを首都圏中心に全国各地で開催することができました。また、実際に会場への参加が難しい方々へ、有益な情報をお届けできるよう、スタジオでの講義動画収録・配信プログラムも充実させました。セミナー・イベントの収録動画とあわせて「キャンサーチャンネル」にて配信し、動画の視聴総数は560万回を超えました。8月には国立がん研究センター築地キャンパス新研究棟にて、「Japan Cancer Forum（以下JCF）2019」を2日間にわたり開催し、参加者総数が8,700名となりました。JCFは2020年10月に、オンラインにて2日間の開催を予定しております。

2020年度はコロナ禍という状況にもありますので、オンラインセミナーなど、新たな活動にも取り組んで参ります。

改めまして、ご協力くださった講師の先生方、ご支援いただいた企業、団体、個人の皆さまに心より感謝申し上げます。これからも私たちが、社会にとって意義のある活動を続けていくために、引き続き皆さまのご理解・ご支援をお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆さまの益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹 白

NPO法人キャンサーネットジャパン
理事長 岩瀬 哲

NPO法人がんサネットジャパン 2019年度事業の概要

活動カテゴリ	プロジェクト	方法	時期	場所	対象
普及啓発	大腸がん啓発 ブルーリボンキャンペーン	集客セミナー2回開催	11、2月	いわき、久留米	一般・患者・家族等
		特設Webサイト運営	通年	Web	一般・患者・家族等
		活動に賛同する医師アンバサダー	通年	47都道府県	医師ら99名
		啓発グッズの作成・販売	通年	Web・ブース	一般・患者・家族等
	胃がん(消化器がん)疾患治療啓発キャンペーン	集客セミナー3回開催	8、10、12月	仙台、島根、佐賀	患者・家族等
		啓発グッズの作成	通年	Web	患者・家族等
		特設Webサイト運営	通年	Web	患者・家族等
	前立腺がん啓発	集客セミナー	6、8、9、10月	高松、東京、宮崎、金沢	患者・家族、医療従事者等
		Webサイトでの情報発信	通年	Web	患者・家族、医療従事者等
	子宮頸がん啓発 ティール&ホワイトリボンプロジェクト	啓発リーフレットの配布	通年	東京・大阪事務所	一般・患者・家族等
		特設Webサイト運営	通年	Web	一般・患者・家族等
		啓発グッズの作成・販売	通年	Web	患者・家族等
	Japan Cancer Forum	2日で46のがんに関する講義・プログラムを実施	8月	東京	一般・患者・家族等
	MBS Jump Over Cancer	報道番組連動 キャンサーフォーラム	11月	大阪	一般・患者・家族等
	医療者向け講座	乳がん薬物療法のShared Decision Making セミナー	7、9、10、1月	富山、札幌、徳島、名古屋	医療従事者
	希少がんセミナー	セミナー20回開催	通年	東京	患者・家族、医療従事者等
	がんと栄養	映像制作・映像配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	がんと生活	Webサイトでの情報発信	通年	Web	一般・患者・家族等
	22疾患フェイスブック	SNSによる拡散、スポット広告	通年	Web	一般・患者・家族等
	血液がん	特設Webサイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	多発性骨髄腫	特設Webサイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	造血幹細胞移植	特設Webサイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	急性リンパ性白血病	特設Webサイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	造血幹細胞移植総合支援プロジェクト	Web配信、SNSによる拡散	通年	Web	一般・患者・家族等
	小児脳腫瘍	冊子・動画プログラムの作成	通年	Web	一般・患者・家族等
	悪性黒色腫：メラノーマ	特設Webサイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	婦人科がん	特設Webサイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	がんチャンネル	Web配信、SNSによる拡散	通年	Web	一般・患者・家族等
	ブックレット作成・配布	シリーズ全32冊に、その他冊子の改訂	通年	全国がん診療連携拠点病院ほか	患者・家族等
	機関誌作成・配布	機関誌冊子発行・送付	夏、冬	事務局内	CNJ支援者ら
大学・病院等からの市民公開講座の受託	セミナーの企画・運営	9月	東京医科歯科大学	患者・家族等	
養成講座	CCN/CNJがんナビゲーター認定試験	Web試験	12月	Web	一般・患者・家族
	BEC：乳がん体験者コーディネーター養成講座	Web-Learning講座＋対面講習	7～3月	Web・東京・大阪	乳がん患者ほか
	BEC/CINフォローアップ	集客 認定者活動報告会開催		東京	患者・医療従事者ほか
	CSS：がん体験者スピーカー養成講座	Web-Learning講座	休会	Web	休会
草の根啓発活動	がん体験者ピアサポート	ピアサポートの派遣週1～2回	通年	大和市立病院ほか神奈川県内4病院 ピアサポートよこはま	患者・家族等
	がん情報ステーション	対面でのサポート	5-6回/月開催	東京・大阪	患者・家族等
	Over Cancer Together	ワークショップ形式のスピーチ研修開催	5月	東京	患者・家族等
	かつらのデイリース（企業協働）	提携サロンにてスタイリング・提供	通年	全国	患者
	ウィッグな帽子（企業協働）	提携サロンにてスタイリング・提供	通年	全国	患者
	レモネードスタンド	レモネードスタンドの実施	通年	全国	一般・患者・家族等
企業に向けた事業 その他	東京都文京区	ブース出展	7月	東京	一般・患者・家族等
社内向け研修企画実施、社内向け動画制作等					

NPO法人がんサネットジャパンは、これからも、科学的根拠に基づくがん医療情報をあらゆる方法で発信し続け、がんサバイバーの声を広く社会に届けることで、がんになっても、生きがいをもてる社会の実現に向け、邁進し続けて参ります。